

ふるさとのことから調べる

参考図書 (reference book) とは

特定の知識や情報について調べることができるものを参考図書とよんでいます。小説などとは違い、必要なところだけ読めば用が足りる、たとえば、事典・辞典・図鑑・年鑑・便覧・白書などです。



『兵庫県大百科事典』上・下巻 神戸新聞出版センター 1983年

神戸新聞創刊 85 周年記念事業として刊行された、地元で初めての兵庫県についての大百科事典です。32 の分野について、五十音順排列で 12,000 項目あります。1,740 名の専門家に執筆を依頼し、写真図表も約 6,000 点を使用しています。

上巻の巻末には「兵庫県市町村合併変遷表」が、下巻には「兵庫県総合年表」(古代から 1982 年まで)と上下巻の索引がついています。

<掲載分野>

- (1) 文学 (2) 典籍 (3) 美術 (4) 歴史 (5) 考古 (6) 建造物 (7) 宗教 (8) 民俗 (9) 民俗芸能
(10) 方言 (11) 政治 (12) 経済 (13) 労働 (14) 産業 (15) 運輸・通信・情報 (16) 農林・畜産
(17) 水産 (18) 教育 (19) 児童・青少年 (20) 婦人 (21) スポーツ・レジャー (22) 健康
(23) 社会 (24) 社会福祉 (25) 生活・趣味 (26) 地理 (27) 地学 (28) 観光 (29) 動物
(30) 植物 (31) 音楽・演劇 (32) 人物

『兵庫県人物事典』上・中・下巻 のじぎく文庫 1966年

収録人物は国の内外に有名である人、兵庫県に在って郷土のために身を挺された人々を中心に、武将、地域開発者、高僧、学者、発明家など広範囲に扱っています。

『兵庫県人物・人材情報リスト』 日外アソシエーツ 2021年

現在活躍中の人物を中心に、物故者および在日外国人も含めた知名人で、兵庫県関係者を収録しています。分野は政治、財界、研究者、芸能など多岐にわたります。

『事典ひょうご』 事典ひょうご編集委員会編 神戸新聞出版センター 1980年

兵庫県の風土、歴史、文化、県勢、産業などの情報を網羅しています。県全般にわたる手引き、郷土学習資料として利用できます。

『兵庫県』(郷土史事典) 井上良信、松井迪夫編 昌平社 1981年

原始・古代から近代までの兵庫県の歴史が簡略にまとめてあります。最後に年表、索引もあり、県内の郷土史の概略を知ることができます。

『兵庫県大百科事典』で調べてみました！

問① ポートアイランドで行われた博覧会はいつ行われたの？開催期間中の入場者はどれぐらいだったの？

答 博覧会の正式名称は、「神戸ポートアイランド博覧会」といいます。
会期は、昭和 56 年(1981)3月 20 日～9月 15 日で、入場者は、19,102,752 人でした。1日平均 89,460 人が来場しました。

(上巻【神戸ポートアイランド博覧会】の項)

問② 姫路城の歴史と見学のと き どん どころ を 見たら 良 いか を 知 り たい。

答 下巻p.662「姫路城」、p.663～p.666「姫路城の見どころ」で紹介されています。
「菱の門」「西の丸」ほか地図付で 34 箇所、写真が載っている部分もあります。

(下巻【姫路城】の項)

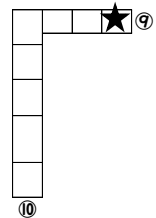
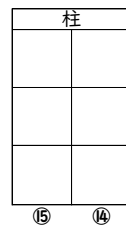
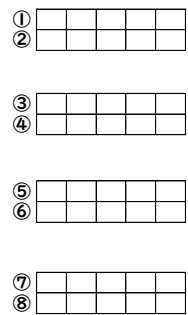
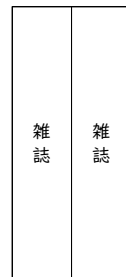
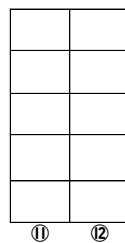
調べてみよう！

- * 神戸開港百年祭ってどんなことをしたの？
- * 歴代の兵庫県知事とその任期を知りたい。
- * 2月に行われる追儺式について知りたい。(「長田神社古式追儺式」で調べてみよう)
- * 兵庫県でオリンピックの代表になった人を知りたい。

まずは、紹介されている参考図書を調べてみましょう！
今回紹介した参考図書は貸出できる資料もあります。
また、ほとんどの資料は2階に開架しています。

上記の参考図書の一部はこちら→

中央図書館 3階



図書館の本は、本の背に内容がわかるよう分類ラベルが貼ってあります。

『兵庫県大百科事典』は図書館の各階にあります。



カウンター

わからないことがあれば、何でもお気軽に図書館員におたずねください。